



北海道林木育種場旧庁舎に カフェがオープンします

野幌の高台に建つ北海道林木育種場旧庁舎は、昭和2年に内務省北海道庁所管野幌林業試験場として建築され、当時流行した洋風の外観を持つ建物です。平成13年に歴史的価値が高い建造物として国の有形文化財に登録されています。

平成14年に市が国から購入して休憩場所などに活用してきましたが、令和3年から株式会社珈琲サッポロ珈琲館が使用し、本社を移転、直営のカフェがオープンすることになりました。

【詳細】生涯学習課 ☎ 381-1060

林木育種場旧庁舎の見どころ

★ 北ヨーロッパに多くみられる「ハーフトィンバー様式」を基調とした、柱・梁・筋交いなどが外部に露出している外観

★ 木製ドア、腰壁、木製窓枠などに加え、天井、壁、階段手すりなどに優れた意匠が見られ、豊かな空間を作り出している内部

★ サクラやイチイ、カエデなど様々な樹木が植えられており、四季折々の景色を楽しむことができる前庭

★ 昭和11年10月、北海道陸軍特別大演習時に、昭和天皇が訪れた歴史ある建物





こだわりポイント



ブラジルやコロンビアなどの契約農園で栽培された豆を使用。社長自ら産地に足を運び、栽培方法から輸送方法にまでこだわっています。



焙煎（生豆を加熱する作業）方法は、炭の直火で加熱する“炭火焙煎”を採用。豊かな香りとコクを引き出し、オンリーワンのコーヒーをつくります。



建物の魅力を味わいながら過ごすことができる店内。珈琲ようかんや珈琲ギフト商品なども販売しています。

サッポロ珈琲館 江別【Rinboku】

令和4年5月オープン

株式会社珈房サッポロ珈琲館の代表取締役社長 伊藤仁さんにお話を伺いました。

本社を移転した理由は？

本社があつた琴似駅前再開発の話があり、移転先を検討していたところで、林木育種場旧庁舎の保存・活用事業者再公募の話がありました。

歴史がある素晴らしい建物なので、創業40周年を迎えるわが社の次のステップにふさわしいと思い応募し、選定委員会で選ばれました。ここで新たな一步を踏み出せるのが楽しみです。

お店のコンセプトや魅力は？

店内は建物の歴史的な雰囲気を活かしたデザインにしています。非日常的な空間を過ごせるよう、

音楽や照明にこだわっています。

ここでは、サッポロ珈琲館のほかの店舗と違い、「セミセルフサービス」となります。店内やテラス席でゆっくりと過ごしたり、野幌森林公園に隣接しているので、自然を満喫することもできます。好きな場所でコーヒーをお楽しみください。

新たに企画していることは？

北海道産マスカルポーネを使用した濃厚ソフトクリームなど、江別限定商品を企画しています。江別オリジナルをどんどん作りたいです。もちろんほかの店舗と同様に、コーヒーに合う軽食や自社工房で作ったスイーツも用意しています。

また、コーヒーの魅力伝えるコーヒー教室や建物見学も検討しています。

ているほか、会合やイベントなどで部屋をお使いいただくことも考えています。

江別への移転を機に、正社員とアルバイトの募集をしたところ、予想を超えるたくさんの方の応募があり、期待の高さに驚いています。子どもからお年寄りまで、ほっと一息つけるくつろぎのスポットを目指します。ぜひ、足を運んでみてください。



株式会社珈房サッポロ珈琲館
代表取締役社長 伊藤 仁 さん

ボトルコーヒー引換券をプレゼント！

5/20（金）までに広報えべつ感想を送っていただいた方の中から抽選で10名様に、サッポロ珈琲館 江別【Rinboku】の店舗で使える「ボトルコーヒー引換券」をプレゼントします。

【郵送・FAX】〒067-8674 高砂町6 広報広聴課宛て FAX 381-1149
【市HPアンケートフォーム】市HP内「広報えべつ」を検索するか右のQRコードを読み込んでください。

※氏名・住所を必ず記載してください。なお、当選発表は発送をもって代えさせていただきます（引換券は7月末まで利用可）



サッポロ珈琲館 江別【Rinboku】

住所 文京台緑町 561-2

営業時間 9:30 ~ 18:00

☎ 376-0820 ※駐車場 11台あり

5月11日（水）オープン予定